



2023年5月23日

各 位

上場会社名 株式会社三栄コーポレーション
代表者 代表取締役社長 水越 雅己
(コード番号 8119)
問合せ先部門 営業本部
(TEL 03-3847-3500)

中期経営戦略策定のお知らせ

当社は、2023年度から2025年度までの中期経営戦略『SANYEI 2025』を策定致しましたので、お知らせいたします。

1. 本戦略策定の背景：

コロナ禍と重なった前中期経営計画期間（2020年度～2022年度）では、外部環境が大きく変化し、不安定さが高まったことから、そこへの対応力が鍵となりました。事業ポートフォリオのバランスが全体に悪化したこと、また、個人消費の極端な落ち込みにより、売上を重視し損益分岐点の高い店舗資産の拡充に注力した戦略の脆弱性が顕在化しました。

一方で、当社が長年のテーマとしてきた「健康と環境」という価値観の普遍性、また過去からの優位性である「モノづくり」の重要性については、コロナ禍を経て、再確認できました。

2023年度からの三年間は、取り巻く環境変化が継続するとの認識の下、変化に対応し、新たな成長フェーズを確固たるものにするためのスタートとして、不断な事業構造の強化・見直しが不可欠と認識しています。

2. 当社の目指す姿：

経営ビジョンを追求し、生活用品の分野において強い存在感を確立します。

また、収益向上に注力し、

10年後までに、経常利益40億円以上（経常利益率7%以上）の実現を目指します。

経営ビジョン

三栄コーポレーションは真に優れた生活用品を提供します。

「健康と環境」をテーマに健やかで潤いのある暮らしを創造します。

3. 中期経営戦略『SANYEI 2025』概要：

期 間 ： 2023年度 ～ 2025年度

定性目標 ： 「健康と環境」をテーマに、生活用品の取り扱いを通じ、サステナブル社会の実現に貢献する企業として企業価値向上を図り、

「三栄コーポレーション（SANYEI）」の新たなブランディングに着手します。

定量目標 ： 本戦略期間最終年度までに、売上高500億円、経常利益20億円（経常利益率4%）を達成します。

4. 中期経営戦略『SANYEI 2025』詳細：

4-1. 基本方針

- ①「健康と環境」を主要テーマに堅持、生活用品を事業ドメインに設定。その上で、モノづくりのプロ集団として、本質において秀逸なものを追求し、サステナブル社会の実現に貢献します。
- ②従業員の生活者としての立ち位置を確認・強化することで、会社の原動力の基礎とすると同時に、従業員のワークライフバランスの充実につなげます。
- ③変化、予測不可能な時代にあって、スピード感をもって商品、サービス、販路、市場を開拓します。
- ④ガバナンス強化を図りながら、一人一人、或いは組織ごとの収益力を着実に向上させます。

4-2. 重点施策

- ①グループ事業構造、事業ポートフォリオの見直し
 - * 商品事業部制の深化による専門性強化
 - * 販売面、マーケティング面における、グループ内フレキシブルなプロジェクト編成
 - * 低採算事業の整理促進、新規事業の開拓強化
 - * PDCA サイクルの高度化、ROIC 経営を目指す
 - * グループ内業務標準化の促進
 - * 管理部門機能のグループ内統合の促進
- ②スピード感のある新規取組の促進

サプライチェーンに立脚し、大きなインフラを保有しない貿易商社ならではの、スピード感を実現します。

 - * 生活者目線での、新規商品、サービス、ブランドの開拓
生活者へのアプローチ手法としてのネット事業の拡大強化
 - * 「健康と環境」ビジネスを収益モデルとして確立・強化
 - * 海外市場を、生産市場、販売市場の両面で強化
- ③ワークライフバランス
 - * 生活者である従業員のライフの充実が、ワークの効率生産性の向上につながる就労環境の実現
 - * 生活者としての従業員の声が、経営に直接つながる体制整備
- ④ガバナンスの強化

迅速、果敢な意思決定の実現と、意思決定の透明性、公平性を確保する内部統制システムの高度化により、攻めと守りのガバナンス体制を一層強化、サステナブル企業としての位置づけを確立します。

4-3. サステナブル社会の実現に貢献

「健康と環境」をテーマに、長く愛される生活用品を提供する事業を行っている当社は、このような事業がお客様のサステナブルな生活の実現、ひいては、サステナブルな社会の実現に資するものと考えています。

加えて、最近の環境負荷低減に向けた社会的要請の拡大に、具体的に、真摯に対応することで、三栄コーポレーションの企業価値を向上させ、「SANYEI」のブランディングに着手し、より一層、求められる企業となることを目指します。

(ご参考) サステナビリティ基本方針とマテリアリティについて：

目指す姿、ならびに中期経営戦略を達成し、企業価値向上につなげるために、サステナビリティ基本方針の策定とマテリアリティの特定を行いました。

なお、サステナビリティ基本方針は経営ビジョンと連動するものであることを確認し、マテリアリティの抽出においては、SDGs、TCFD等の国際基準等を参考にしながら、当社らしさを追求し特定を行いました。マテリアリティは中期経営戦略と重複する内容もありますが、三栄グループが持続的成長を成し遂げるために必要な重要課題として位置付けています。

サステナビリティ基本方針

私たちは、経営ビジョンの実践を通じて、
サステナブルな社会や環境づくりに貢献します

三栄コーポレーション・グループは、人と人との繋がりを大切にする「随縁の思想」を企業理念とし、「健康と環境」をテーマに、真に優れた生活用品の提供を通じて、健やかで潤いのある暮らしを創造すること、「くらしに、良いものを。」を経営ビジョンとしています。

日々の暮らしに喜びや楽しさをもたらしてくれる「良いもの」を提供すること、そのための努力を積み重ね、三栄コーポレーション・グループ行動規範を心構えとして、私たちらしくサステナブルな社会や環境づくりに貢献することを目指します。

マテリアリティ（三栄グループが持続的成長を成し遂げるために必要な重要課題）

大項目	小項目
事業を通じた社会的価値の創出	「健康と環境」をテーマに、本質において秀逸な生活用品を追求
	持続可能なサプライチェーンの構築
	世の中の変化以上のスピード感を持った新しい事業/取り組みへの挑戦
	ステークホルダーとの価値の共有、信頼関係の強化
持続的成長を支える基盤の整備	生活用品を事業ドメインとする専門性のある組織の更なる進化・発展
	他者との協働を通じて価値を創造する人材の確保、教育、 ならびに活躍の場の提供
	従業員がワークライフバランスを実感し生活者視点を常に意識することができる働き甲斐のある環境の整備
	迅速・果敢な意思決定の実現と内部統制システムの高度化による、 攻めと守りのガバナンス体制の強化

以上